

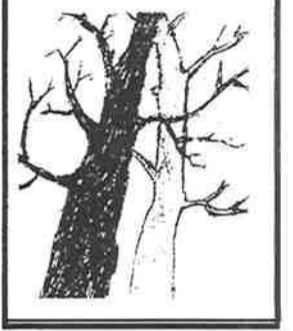


母を語る

今思うと有難い母のしつけ



発行所
養護老人ホーム
延命園
長崎市寺町3-1
(0958) 22-8563
(題字) 池田可宵先生



お母さん・かあちゃん、
かあさん、おっ母さん、口
にだして呼ぶと何とも淡
く、なつかしい思いがこみ
あがる。

—おっかさ〜ん 寸劇臉の母より—

平均八一才の
利用者にとって
母の思い出とは
どのようなもの
なのだろうか。
折にふれて聞い
た中からNさん
のことをご紹介
したいと思う。
私の母は私が
生まれてまもな
く離婚しまし
た。がんこを絵
にかいたような
父とソリが合な
かったでしょ
う。

育てられましたから呼び名
は「おばちゃん」「ちえち
ゃん」でした。
おばちゃんは嫁ぎ先のE
県で暮らしていましたが、
旦那さんが亡くなったた
め、ひとり身で暮らしてい
ました。私を育てるため
に、おばちゃんの兄である
私の父に頼まれて長崎にや
って来たのでした。
おばちゃんは武士の家系
だった夫の妻であったとい
うことに誇りをもっていま
した。
とても几帳面な人で何ご
ともきちん、きちんとする
人でした。
行儀作法もきびしくしつ
けられました。食事のとき
など正座しないでいるとひ
ざをポンとたたいて……。
(いつも座すまいのきれいな
Nさんの秘密がここに)
小さいときは、そんなしつ
けが嫌に思うことがあって
継母だからいじめると思い
逆らったときもありました
そんなときおばちゃんはこ
う言うのです。「ちえちゃ
んを可愛いと思うから言
うのよ」……。と また
「すなおに生きなきゃだめ
よ」とも……。



本文とは関係ありません

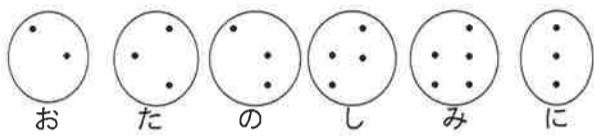
子どもの頃はそんな風で
嫌だったけど、今になって
思うとおば(母)のしつけ
のお陰で今の自分がある訳
で、有難いなと思っていま
す。
十八才のころ、偶然実母
と逢ったことがあります。
何の感動もわかなかったで
すねえ……。
母は喘息の持病持ちでよ
く発作を起こしてしまし
た。そんな夜は背中をさす
って痰の始末をしたりしま
した。「ちえちゃん、アリ
ガトネすまないね」と言っ
て、亡くなるときは眠るよ
うにして逝きました。
今でも主人と父と母のお
命日にはお供物をお供えし
て偲んでいますよ……。

健康の秘訣
おんぼろ文響曲
ヨシノブ
ヨシノブ

- ✪ 光 武 覚 治 89才
健康にはやっぱり時間に
ピシヤ ピシヤとす
ること。
- ✪ 本 田 シヅ子 82才
普通どおりすること。
- ✪ 林 田 ワキ 77才
食べすぎないようにして
います。
- ✪ 松 尾 久 代 71才
心の平静を保つように気
をつけています。
- ✪ 寮母の富澤さん ?才
充分な睡眠と プラスピ
タミン剤。
- ✪ 宿直の岳野さん ?才
毎日背筋を伸ばして歩く
ようにしています。
- ✪ 宿直の明松さん ?才
私が今やっていること
は、風呂で全身をタワシ
でこする事です。最初は
痛くて、なでる程度でし
たが、今は大丈夫です。
これからも続けます。
健康が一番です。

おしらせ

長崎県心身障害児療育指導センター・白杖歩行訓練士 永井和子氏より平成7年8月から翌年の6月まで計9回に渡り、視覚障害者の対応について講習を受けました。
次号より、毎回報告いたします。



「ごあいさつ」
園長 堤 祐敬

これをお読みいただく皆様、全部書きます。
「おはようございます」
「こんにちは」
「こんばんは」
今年四月一日より、父、堤祐祥の跡を受け、正式に当園園長に就任致しました。堤祐敬（つつみゆうけい）と申します。
盆踊り大会や敬老祝賀会等で既にご存知の方も多いと思いますが、改めて
延命園は読んで字の如く、いのちが延びる園ですから、いのち（心とからだ）と他のもの（それぞれ大切にされてくすこやかにくゆるやかにくはれやかにく生）活を楽しんでいただけるように務めていきたいと考えております。
わたし自身も、楽しいことや、にぎやかな事が好きなので、園の皆さん

おひとりおひとりが一日に一回でも自然な笑みがこぼれるならこんな嬉しい事はあります。
ここは延命楽々園（いのちが延びて、その上楽に楽しく過ごせる園）と唄われる様、少しずつ頑張りたいと思います。
心から他のもの
「いのち」を大切に！
（あたりまえのことだけど、なかなかできないやうそく事）



今年一月に園長が出版した「ひとよの風」を新コーナーとして掲載します。

詩集
ひとよの風
堤 祐敬

お迎えの詩
よく、頁をめくって下さいました。暑いのに汗をぬぐいながら寒いのに身をちぢませながら忙しいのに心を亡くさず何にも差し上げられないかもしれませんがせめて 何かを感じていただけたら……。
類似点
あなたで私にないところ私であなたにないところ
足して引いての御和算で残ったところが類似点。
世間様へ
「もうほっといてくれ」という自分と「けっして見逃さないでくれ」という自分。
菌みがき
恐ろしく 忙しく
ああその余韻もままならず
食の文化は、破壊される。

きんたろ
9月

- 2日 散髪奉仕 金子他様
- 4日 引地（大正琴）様
- 5日 坂本
- 7日 鶴鳴女子高校
- 7日 インターアクト様
- 7日 老人作品展（玉屋）へ
- 10日 掖済会病院（検診）様
- 12日 松浦（カラオケ）様
- 13日 中央郵便局 様
- 15日 九州調理師学校（ケーキ寄贈）様
- 15日 県庁ボランティア様
- 17日 延命寺有志 様
- 17日 くるみ会 様
- 18日 引地（大正琴）様
- 19日 26日（華道）様
- 21日 鶴鳴女子高校
- 21日 インターアクト様
- 22日 老人作品展（玉屋）へ
- 28日 ピクニック（立山荘）へ

- 10日 24日（華道）様
- 3日 17日 坂本
- 4日 奈良県立榛原高校様
- 16日 引地（大正琴）様
- 2日

ペンのしずく

職員旅行でこの三年間京都にかけた。大原の里の春と秋の小道、苔むした寂光院の稟とした静けさに魅せられて。
夜、祇園のおばんざい（家庭料理）屋に「手で考え、足で思う」の書が。ろくろをまわす陶芸家の言葉のこと。
頭でっかちにご用心。（も）

- 7日 散髪奉仕 金子他様
- 8日 掖済会病院（検診）様
- 9日 長崎くんち奉納踊り（お旅所）
- 10日 松浦（カラオケ）様
- 13日 長寿フェスティバル（市民体育館）へ
- 15日 くるみ会 様
- 18日 中央消防署 様
- 19日 鶴鳴女子高校
- 20日 26日 インターアクト様
- 20日 竹の子会（舞踊） 様
- 22日 外食デー（センチユリー）へ